

# ナッほう

皆さまと ほうじゅをつなぐコミュニケーションツール



2024. Summer

Vol. 12

特集

ほうじゅの救急医療・手術

ほうじゅの在宅復帰・療養支援

# 地域の急性期医療のハブとして「ことわらない」にこだわる

# ほうじゅの救急医療・手術



当院の救急医療は「ことわらない」をモットーに、多くの連携機関と協働で、突然起こる病気やケガから地域の皆さまを守れるよう体制を整えています。さらに、全身麻酔手術の対応や早期退院のための取り組みにも力を入れています。  
特集①は、ほうじゅの救急医療・手術についてお伝えします。

## ● 地域の現状

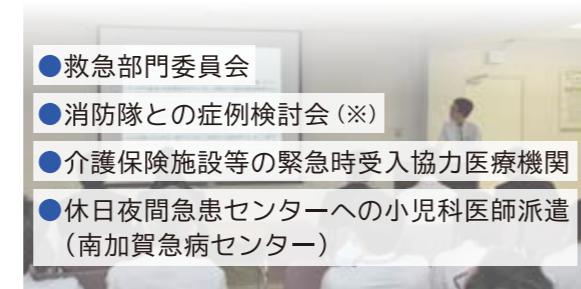
当院がある南加賀医療圏の人口は約22万人、能美市の人口は約5万人です。市内には公立病院と当院の2つの救急指定病院があり、能美市地域を中心とした2次救急の受け入れを担っています。この2つの病院は、地域の急性期医療のハブとして、自院での積極的な受け入れはもちろん、3次救急病院等の高度急性期や、より専門的な医療機関と連携し、救急医療への対応を行っています。



## ● ほうじゅの救急医療

年間1,000件の救急搬送の受け入れを目標に、体制を整備し、専門外であってもできるだけ「ことわらない救急医療」を実践しています。ご自宅や高齢者施設などからの救急搬送や、大学病院や地域の中核病院などを経由した救急搬送（くだり搬送）にも対応し、地域密着型の救急指定病院として24時間365日の診療を行っています。加えて、救急医療の質を向上させるための取り組みとして、院内外で様々な活動を行っています。

### ～院内外の活動～



※近年はコロナ禍により不定期での開催

## ● ほうじゅの手術

外科、整形外科、眼科を中心に、昨年度は800件に迫る手術実績があります。全身麻酔手術に対応できる体制を整えているほか、新たな手技や機器などの積極的な導入、手術時間の効率化により患者さんへの負担軽減に取り組んでいます。合わせて、手術前後の期間（周術期）におけるリハビリテーション、栄養管理、口腔ケアの実施による早期退院にも注力しています。

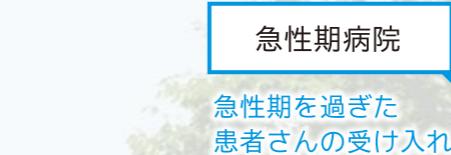
### ～主な実績（2023年度）～

診療科	件数*
外科	221
整形外科	221
脳神経外科	31
眼科	307
その他	5
計	785

※オペレーションセンターで実施したもの

## 地域連携のイメージ

今年度の診療報酬・介護報酬改定において、当院のような地域密着型の救急指定病院の役割についても明確に示されています。



かかりつけ患者を優先して対応！

急性期を過ぎた患者さんの受け入れ

芳珠記念病院

医介連携

介護保険施設と協力医療機関の間で連携体制を構築、入所者の病歴等の情報共有や急変時の対応を行う

介護保険施設

高次救急病院に搬送された患者について「連携する一般病院でも十分対応可能」と判断された場合に転院搬送すること

※高次救急病院への搬送から3日以内、転院搬送元の医師や看護師等が同乗する、などの要件があります

多くのパートナーと連携しています

在宅や介護施設等で療養中の方の緊急時の受け入れ



## 連携機関よりコメントをいただきました

近年、救急出動件数は増加傾向で、令和5年は過去最高の2,088件を記録し、同年、全搬送人員の3.5人に1人を芳珠記念病院に搬送しました。

搬送先を選定する際は、傷病者の症状、医療機関の体制も考慮しており、芳珠記念病院は献身的で素晴らしい医療スタッフと医療検査設備が整っているため、安心して搬送できる環境であります。

今後も市民の安全を守り、地域の医療機関と連携して、住民サービスの向上に努めていきます。



能美市消防本部  
中川 登志勝 消防長

かかりつけ医療機関として、通院している患者さんや、嘱託医を担当している介護施設に入所中の方の急な状態の悪化に対し、市内の救急指定病院が積極的に対応していただいていることで、安心して診療を行うことができます。救急患者さんの重症度について適切な判断ができない場合なども含め、3次救急医療機関への取り次ぎをしていただくことも多く、助かっています。今後も、お願いする救急患者さんの情報提供を確実にし、連携を深めていく所存です。



能美市医師会  
佐久間 寛 会長

## 担当医師よりひとこと

当院は救急救命士の研修指定病院であり、能美市消防本部との信頼関係のもと、地域の救急医療体制に貢献しています。救急患者さんの診療にあたっては、能美市医師会の諸先生方との連携により対応しています。このように地域の様々なパートナーと協力しながら、皆さまが安心してこの地域で暮らすことができるよう、救急医療の取り組みを続けて参ります。

芳珠記念病院 副院長 /  
外科科長 / 救急センター長 /  
オペ・サプライセンター長

吉光 裕



合い言葉は「おうちで暮らそう！」

# ほうじゅの在宅復帰・療養支援



高齢化の進行とともに、患者さんの特徴や求められる医療は変化しています。当院では、これらの変化に対応し、住み慣れた地域でご自身が望む生き方が続けられるよう「おうちで暮らそう！」を合い言葉に様々な取り組みを行っています。

特集②は、ほうじゅの在宅復帰・療養支援についてお伝えします。

## ● 超高齢社会の患者像

日本の高齢化率(総人口に占める65歳以上人口の割合)は2010年に23%を超え、世界に先駆けて「超高齢社会」を迎えました。当院を利用される患者さんも高齢の方が増えています。高齢患者さんの特徴として、複数の慢性的な疾患を有する方(マルチモビディティ患者)が多く見られます。

## ● 従来型医療から生活支援型医療へ

マルチモビディティ患者は、身体機能や精神機能、栄養状態の違いなどにより複雑な課題を多く抱えています。これらは、特定の病気を治療するだけでは解決が難しく、日常的な生活支援を必要とする場合も少なくありません。マルチモビディティ患者の増加とともに、必要とされる医療のあり方は、従来型医療(治す医療)から生活支援型医療(治し支える医療)へと変化しています。

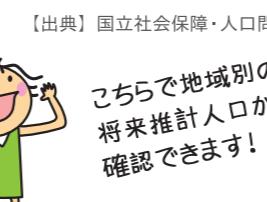
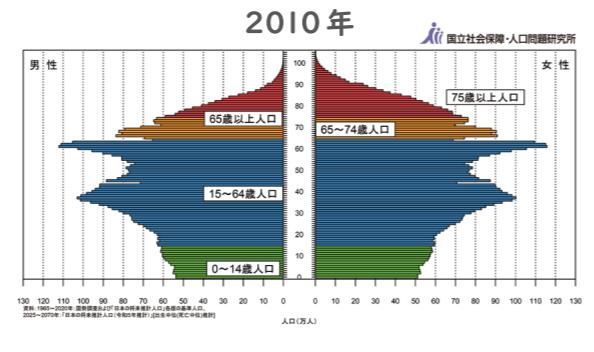
## ● 生活支援型医療とPerFM

生活支援型医療において重要なのが、「ときどき入院ほぼ在宅」のマインドと、患者さんを生活者の視点で捉えた支援を行う「Person Flow Management (PerFM)」の概念です(PerFM図参照)。超高齢社会の生活支援は複雑化し、量も拡大しています。そのため、入院から在宅療養までを一体とした切れ目ない地域医療・介護・福祉を提供する必要があります。

次ページ  
「PerFM図」参照

## ～ 人口ピラミッドの推移～

2050年、日本の人口は1億400万人まで減少し、高齢化率は37.7%に達すると予測されています。



## ～マルチモビディティ患者～ (Multi-morbidity)

- 糖尿病
- 慢性心不全
- 脳血管障害
- 骨粗鬆症
- 認知症
- がんなど



このような慢性疾患有2つ以上併存している状態の方を指します。

## PerFM図



生活機能が低下した際は、病院内・地域内の多職種協働による支援やACPなどが必要となります。



## ～HeaLinGによる取り組み～

- リハビリテーション
- 栄養管理
- 口腔ケア
- 排泄ケア
- 褥瘡管理
- 認知症ケア
- 多剤併用対策など

KANADE

ほうじゅ在宅復帰支援センター秦

かなで

ほうじゅ在宅復帰支援センター秦  
下記の機能を集約し、当法人内において  
在宅療養支援の中心的な役割を担います

- 地域連携
- 入退院支援
- 医療福祉相談
- 居宅介護支援
- 訪問サービス



ACPは、一度決めたことでも、その時々の心の変化に応じて変更することができます。



## 電子カルテシステムを更新しました

当院では、2013年に紙カルテから電子カルテに運用を変更しました。以来10年以上にわたって使用してきたシステムをこの度更新し、能美市立病院や能美市医師会の一部診療所で導入したものと同じシステムとなりました。連携を促進し、より効率的な診療体制の構築を目指します。



## 外来診察呼び出し用の電光掲示板を設置しました

電子カルテの更新と合わせて、外来診察呼び出しシステムを新たに導入しました。外来での診察順が電光掲示板で確認できるもので、各科外来前はもちろん、エントランスやコンビニ前など多数の電光掲示板を設置しており、待合室の混雑緩和にもつながっています。

### 4/23 看護師特定行為研修 修了式 & 開講式



当院の看護師2名と外部参加1名の計3名が、特定行為研修の全過程を修了し、仲井理事長から修了証が手渡されました。また、今年度から新たに研修を受ける3名には、受講許可証が渡され、1年間の研修をスタートさせました。

#### 『看護師特定行為研修制度とは』

「看護師特定行為研修制度」は、医師や歯科医師の判断を待たず、一定の診療補助(特定行為)を実施できる看護師の養成制度で、当院は2018年より研修施設となっています。

2023年度

研修修了者  
(院内のみ)



芳珠記念病院 看護局  
毛利 富士美



芳珠記念病院 看護局  
山崎 真知子

### 7/17 東棟・西棟 インナーサッシ設置



病棟や健診センターなどがある3～8階の東棟・西棟廊下にインナーサッシを設置しました。東西廊下一面の窓ガラス部分を二重サッシとすることで、病室だけでなく、廊下の移動時にも夏の暑さや冬の寒さが軽減され、快適にお過ごしいただけるようになりました。合わせて、一部病棟の廊下には空調設備を追加しています。



## 第19回のみ市民公開講座

～明日のために“がん”を知ろう～

辰口福祉会館交流ホールにおいて、能美市医師会 能美市共催による「のみ市民公開講座～明日のために“がん”を知ろう～」が開催されました。当院の青島 敬二内科部長が、がんに備える「がん防災」セミナーを行い、地域住民の方を中心に約60名の参加がありました。



7/24-25

### 辰口中学校 わく・ワーク体験



辰口中学校の2年生2名が、わく・ワーク体験(職業体験)にやってきました。白衣に着替えて院内見学をしながら、受付や病院食の体験、医療安全や感染対策の研修など、病院内の様々な仕事を2日間にわたり体験してもらいました。

7/25

### 第30回 ほうじゅみらい創造研修会



立命館大学の永野 聰先生を講師にお迎えし、先生の研究室が開発された「60歳からの人生ゲーム」を体験しました。当院の役職者40名が参加し、ゲームを通して患者さんやご家族への、今後の生き方に関する意思決定支援について考えました。

### ★ 資格取得者・表彰者の紹介

■日本消化器内視鏡学会  
**消化器内視鏡技師**

■日本不整脈心電学会  
**心電図検定2級**

臨床工学技士 藤田 秀俊



■日本X線CT専門技師認定機構  
**X線CT認定技師**

診療放射線技師 舛田 峻也



■日本糖尿病療養指導士認定機構  
**日本糖尿病療養指導士**

理学療法士 伊藤 裕哉



■石川県病院協会  
**2024年石川県病院協会研究奨励賞**

【研究題名】  
地域包括ケア病棟にてPoint Of Careリハビリテーション治療によるADL訓練が有効であった1症例  
理学療法士 木村 繁文



# 芳珠記念病院 外来診療担当医表

2024  
9

■ 診療時間以外の時間帯は、救急外来での診察です

■ 紹介状持参の方を優先的に診療しています

■ 日曜、祝日、第1・3土曜日は終日休診です



医師の都合などにより休診・代診となる場合があります  
事前にお電話でご確認のうえ、ご来院ください

診療科		(月)		(火)		(水)		(木)		(金)		(土) 第1.3休診	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	
内科系	一般内科 糖尿病・代謝内科 内分泌内科 循環器内科 血液内科 腎臓内科 リウマチ科 呼吸器内科 脳神経内科	初診 再診 予約優先	金大医師		浅野		内田		朝戸		杉田		担当医
								青島①③	青島			青島	青島④
			浅野	若山	若山	臼倉	浅野	若山	臼倉			米田	臼倉 米谷(充) 若山
			井野	杉田	井野		杉田		井野		井野		
					山崎								
			内田				朝倉					内田	
												朝戸	朝戸
			長内		木場		長内		長内		大倉		
			松井				松井						
			上田(博)①③⑤ 仲井②④		上田(博)		坂口		渡辺		小坂		渡辺
内科系専門外来	消化器科 小児科 放射線科	初診 再診 予約優先	仲井①③⑤ 上田(博)②④		渡辺		上田(博)		小坂		渡辺		小坂
			初・再診 予約・紹介のみ対応	米谷(博)		米谷(博)		久藤		米谷(博)		久藤①③ 米谷(博)②④⑤	
				米谷(博)		米谷(博)				米谷(博)		米谷(博)	米谷(博)
			完全予約	山本(幾)	金大医師	山本(幾)	山本(幾)	山本(幾)	金大医師	山本(幾)	山本(幾)	井田	山本(幾)
			がん化学療法内科	小谷		矢野		竹内		佐藤(成)			
			原発性アルドステロン症外来	完全予約							臼倉		
			禁煙外来	完全予約			安井						
			慢性腎臓病外来	完全予約								内田	
			緩和ケア内科外来	完全予約								吉光①③	
			もの忘れ相談外来	完全予約							村井① 上田(佳)②④		
外科系	パーキンソン病外来 一般・消化器外科 整形外科 脳神経外科 産婦人科 泌尿器科 耳鼻いんこう科 眼科 皮膚科 形成外科・美容外科 歯科口腔外科	予約優先	パーキンソン病外来	松井									
			一般・消化器外科	初・再診 佐藤(就)		吉光		吉光		吉光		佐藤(就)	吉光②④ 佐藤(就)⑤
			再診	池田		池田		佐久間		佐藤(就)		10:30~ 池田	佐藤(就)② 池田④⑤
			整形外科	初診 松田		高川		松田		高川		松田	松田② 高川④⑤
			予約優先	10:00~ 高川		松田		高川		9:30~ 松田		高川	
			脳神経外科	上野		上野		木下		上野		上野	金大医師
			産婦人科	9:00~10:45 要確認	西本	西本	西本	西本(要確認)	西本	西本	西本	西本	西本
			泌尿器科	予約優先	水野		川口		水野		水野	水野	水野
			耳鼻いんこう科			金大医師			~10:00 金大医師		金大医師		
			眼科	完全予約 (月~金)	安藤		安藤		安藤		安藤		金大医師
外科系専門外来	皮膚科 形成外科・美容外科 歯科口腔外科	予約優先	皮膚科		三宅	~15:30 三宅	三宅	~15:30 三宅	三宅	~15:30 三宅	三宅	~15:30 三宅	金大医師
			形成外科・美容外科					島田			小室	~16:00 小室	
			歯科口腔外科	予約優先	西出	西出	西出	西出	西出	西出	西出	西出①②④⑤	西出④
				高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋②③④⑤	高橋②⑤
			大腸肛門外来	予約優先	山本(史)	山本(史)	山本(史)	山本(史)	山本(史)	山本(史)	山本(史)	山本(史)	山本(史)②④
乳腺外来	ヘルニア外来	完全予約	大腸肛門外来									藤田	
			初・再診									平田	
			予約優先									井口	
リハビリテーション科	総合診療	初診	ヘルニア外来		上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)②④
			リハビリテーション科		上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)	上田(佳)②④
			総合診療			小坂		野村		上田(博)		小坂	小坂

ほうじゅグループのモットー「和樂仁」  
仲よく楽しく人と社会を健康に

わらに  
医療法人 社団 和樂仁

ひすいすい  
社会福祉法人 陽翠水

信和商事株式会社

芳珠記念病院  
ホームページ



www.houju.or.jp/

陽翠水  
ホームページ



hisui.or.jp/

houju Group  
ほうじゅ

ほうじゅグループ 広報誌「ヤッほう」Vol.12  
(2024.8.27)

発行・編集

医療法人社団和樂仁

芳珠記念病院 ほうじゅグループサポート室

〒923-1226 石川県能美市緑が丘 11-71

TEL. 0761-51-5551 (代)

E-Mail. info@houju.or.jp

202408-12-184